

# もし伊豆で大雨が降ったら、 現場の情報をどう整理し、活かす？

～災害報道と生成AIから学び、地域の情報共有と連携を考える～

災害時には、現場の声を伝えることも、その情報を受け取り、必要な支援につなげることも大切です。本交流会では、災害報道や生成AIを活用した情報整理を体験し、地域で活動する皆さんと情報や経験、できることを共有しながら、災害時の連携について考えます。

日時

2026年 12月 7日（月）  
13:30～15:40

会場

生きいきプラザ 1階 第1・2会議室  
（伊豆市小立野66-1、伊豆箱根鉄道修善寺駅より徒歩10分）  
※対面開催

内容

（予定）

1

## 話題提供 | 災害報道と生成AIから学ぶ

災害時の情報収集・整理・活用と、  
生成AI等の新しい技術の可能性を学ぶ

2

## 体験・意見交換 | 現場の情報を整理する

情報を項目ごとに整理する「データの構造化」や、  
生成AI等を活用した情報整理の可能性を考える

3

## 交流・情報共有 | 地域の情報・経験・人をつなぐ

地域で活動する皆さんが持つ情報・経験・できることを共有し、  
災害時の情報共有や地域での連携について考える

対象

地域で活動するNPO・自治会・社協・企業・行政・学生など

定員

20人程度（先着順）

参加費

無料

申込み

申込みフォームから【申込み締切：12月4日（金）16:00】  
<https://forms.gle/9L64soX8JMihwMDK6>

話題提供者



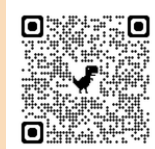
すずき まさし

鈴木 誠之さん

ジャーナリスト・気象予報士  
Immersive Press代表

静岡新聞社で社会部長、論説委員、ニュースセンター部長などを歴任し、災害・防災報道やNPO・市民活動に関する報道にも携わる。2025年に独立。生成AIやデータを活用した情報の収集・分析・発信、AI導入の伴走支援などに取り組む。SlowNewsで「AI報道ウォッチ」を連載中。日本災害情報学会員。

申込みフォーム



主催・お問い合わせ

ふじのくにNPO活動支援センター（静岡県）



054-260-7601



fnc@shizuokafund.org



<https://www.npo-fujinokuni.jp/>

後援

伊豆市

※公益財団法人ふじのくに未来財団が運営業務を受託しています。

※内容は一部変更となる場合があります。